

田中小学校

所在地 〒552-0005 港区田中2丁目10番34号

TEL 06-6573-0031

FAX 06-6573-4049

校長名 森瀬 悦子 (もりせ えつこ)



学校の紹介・校長メッセージ

本校は、昭和23(1948)年に「菊水小学校」としてスタートしました。その後、昭和28年に現在地に移り、「田中小学校」と改称されて現在に至っています。本校には創立以来「強く 正しく 明るく」という校訓があります。それをさらに「た・な・か」にちなんで具体化し、「知・徳・体」のバランスのとれた教育を推進してきました。

また、地域・保護者の皆さんが学校に対してとても協力的なのも本校の特色です。地域の方々に教えていただく昔遊びの体験、隣接するスポーツ公園の施設や人材を活用したスケート体験や秋見つけの活動など、学校・保護者・地域の連携を生かした「た・な・か」の教育をさらに進めていきます。

校訓

強く 正しく 明るく

学校教育目標

心豊かでたくましく生きる子どもの育成

めざす子ども像

たくましい子ども …… 心身ともたくましく、健康で何事にも粘り強く頑張る子ども
なかよくする子ども …… やさしさと思いやりの心を持ち、友達と助け合える子ども
かんがえる子ども …… 自ら考え、判断し、主体的に学び、行動できる子ども



運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を88%以上にする。
- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることが

できていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を50%以上にする。

- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を76%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く]

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)	
国語	算数
66	59

〔国語科〕漢字や敬語といった言語に関する知識を習得している児童が多いのに対し、会話文から話し手の意図を読み取ったり、複数の資料を参考にして条件に合う文章を書くことを苦手とする児童が多いことがわかる。そこで、「楽しい」「分かる」と思える授業を続けていくとともに、相手意識をもって自分の意見を発表したり、自分とは違う意見を生かして考えをまとめる学習を取り入れていきたい。

〔算数科〕表の変化を読み取ったり、図形の特徴を習得している児童が多いのに対し、グラフや表の一部分に着目してデータを分析したり、直接書かれていない条件を見つけ出して解く問題を苦手とする児童が多いことがわかる。そこで、問題解決の方法やグラフや表から読み取ったことを、言葉を使って説明する場面を多くとるようにしたい。また、具体的な数値が示されていない場面で、問題を解決するための情報を見つけだすことや、数値を当てはめて考えることに慣れていくようにしたい。

〔算数科〕表の変化を読み取ったり、図形の特徴を習得している児童が多いのに対し、グラフや表の一部分に着目してデータを分析したり、直接書かれていない条件を見つけ出して解く問題を苦手とする児童が多いことがわかる。そこで、問題解決の方法やグラフや表から読み取ったことを、言葉を使って説明する場面を多くとるようにしたい。また、具体的な数値が示されていない場面で、問題を解決するための情報を見つけだすことや、数値を当てはめて考えることに慣れていくようにしたい。

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	16.53	18.53	30.37	36.42	47.32	9.75	130.21	21.11	48.42
女子	15.60	19.05	38.05	38.65	45.20	9.55	138.90	13.70	55.45

体力合計点は、大阪市平均と比べて、女子が上回っているのに対して男子は下回っている。種目別では、男女ともに持久力は比較的良好な結果であるのに対し、俊敏性や瞬発力に比較課題が見られる。

質問紙項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の肯定的な回答は、男子が89.5%、女子が80.0%と約3%程度大阪市平均を下回っている。運動の大切さ

は感じている児童が多いので、今後は、体育の学習の中で「自分のペースで楽しみながら」「できるようになる」活動を工夫する必要がある。そして、場の工夫やお互いに教えあい、認め合う活動の工夫を重ねることで、「運動が楽しい」「認められてうれしい」と感じる子どもを増やしていきたい。

主な取り組み

知



朝学習



お話の会



放課後自主学習



漢字検定

徳



パラスポーツ体験



田中フェスティバル



卒業花壇づくり



たてわり全校遠足

体



みんな遊び



運動会



アイススケート体験



かけ足大会